

2021年度 事業報告

自:2021年4月1日 至:2022年3月31日

1. 衛生及び品質の向上について

1-1. 食品衛生、品質管理技術の向上について

(1) 検査技術研修会の実施

- ①アイスクリームの成分、微生物に関する検査法を習得する「アイスクリーム検査技術研修会」を開催(12月、2月は中止)、会員の製品検査技術の向上を図り、受講者の検査技術習得と品質意識の向上となることを目指した。



(2021年12月13~15日 8名参加、2022年2月7~9日 中止)

- ②関連団体等の研修会を案内して、会員企業の衛生品質の向上を側面支援した。

(2) 地区協会活動との連携

商品の品質確認、自主検査の精度を確認すべく、製品の細菌自主検査を実施した。

(3) 衛生功労者の表彰

昨年12月3日の選考委員会において、各地区から推薦された衛生功労者候補者16名の承認を受けた。表彰式は残念ながら急遽中止としたが、受賞された方には、表彰状と記念品を送付することとした。

1-2. 表示の適正化推進について

- (1) 電子メール、電話等による問い合わせに対応し、表示に関する正しい情報を提供した。

- (2) 地区協会及び公正取引協議会共催による表示自主検査会及び表示技術セミナーを開催し、表示の適正化に努めたが、地区によってはコロナウィルス感染症によりオンラインでの開催、もしくは開催を中止とせざるを得なかった。

- ① 表示自主検査会 : 近畿

- ② 表示技術セミナー: 北海道、東北・関東、中四国、九州

(詳細については常任委員会でご報告)

2. 消費拡大、PRについて

(1) ウェブコミュニケーションの活用

①協会 SNS にて、アイスクリームに関連した様々な情報を発信・拡散することにより、アイスクリームファンの獲得に努めた。

<各社キャンペーン告知の一部>



②WEB キャンペーン

5月9日の「アイスクリームの日」にちなんだ予想キャンペーン、恒例となった「写真投稿キャンペーン」、年末年始にかけて実施した「クイズキャンペーン」の年3回の企画を実施した。

i) アイス人気フレーバーランキング「予想チャレンジ！」

人気のフレーバーを答えて、その中から5位(5月)と9位(9日)のフレーバーを予想して、当たった方全員に500円分のオリジナルQUOカードを、またその中から10名様に15種類のアイスの詰合せをプレゼント



1位	バニラ	13.5%	8位	ピスタチオ	6.7%
2位	チョコレート	13.2%	9位	ラムレーズン	6.5%
3位	クッキー&クリーム	13.0%	10位	コーヒー	5.5%
4位	抹茶	11.02%	11位	ミント系	4.9%
5位	ストロベリー	10.99%	12位	あずき	4.7%
6位	キャラメル	8.8%	13位	ソーダ味	3.2%
7位	ミルク	7.2%	14位	レモン	2.53%
			15位	オレンジ	2.52%

ii) アイスな瞬間の写真投稿キャンペーン

- ・9月17日～10月28日までの約40日間で、応募件数 3,723 件
- ・昨年より期間も短かったが、1日当たりの応募数でみると90件/日(昨年は29件/日)と効率的なキャンペーンとすることが出来た



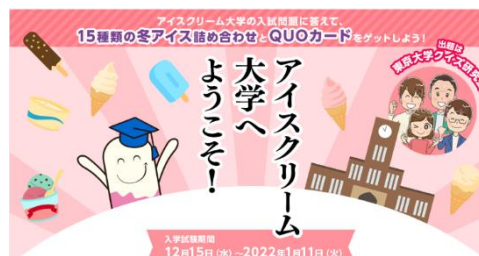
【最優秀賞と部門賞】



この他に各部門の入賞作が合計で 49 点あり、いずれもコロナ禍に負けないもののぼのとした楽しい写真ばかりでした。

iii) 「アイスクリーム大学へようこそ！」～東京大学クイズ研究会からの挑戦状～

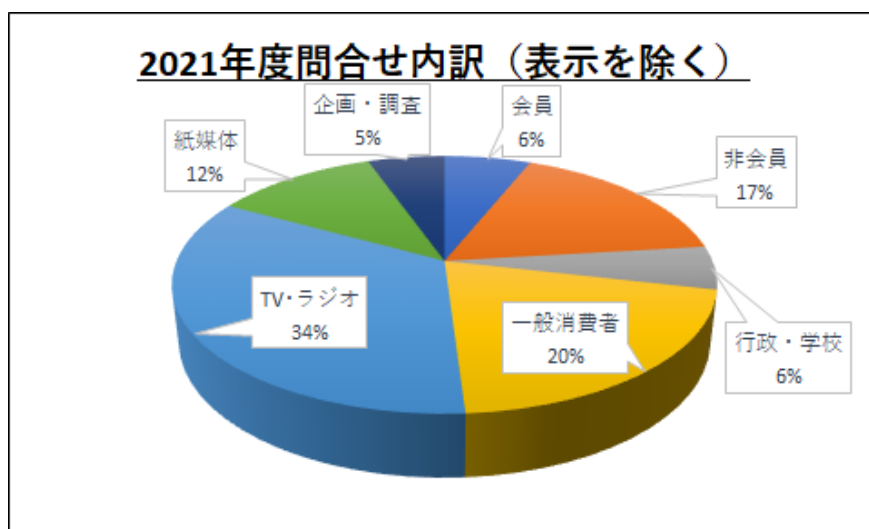
- ・12月15日～1月11日まで協会の Twitter アカウントをフォローしクイズに挑戦
- 挑戦した人の中から抽選で 100 名様に 500 円分のオリジナル QUO カード、全問正解者の中から 100 名様に 15 種類のアイスの詰合せをプレゼント
- ・クイズ参加者数 14,028 件



3. 知識の普及・PRについて

(1) お客様、マスコミなどからの問い合わせ、取材への対応

電話、メールによる問い合わせやマスコミの取材に対応し、アイスクリームのPRに努めた。年間の問い合わせは147件(前年同期比77.8%)で内訳は以下の通り。



メディア関連はTV・ラジオからの問い合わせが前年の38件から50件と前年同期比、約131%と大きく伸びた。メディア各社がコロナ禍における巣ごもりでの生活様式を報道する中で、話題としてアイスクリームを取上げるケースが多かったように思う。問合せ内容も例年通り、白書、家計調査、販売実績、などHPに関する内容が多く、多岐にわたっていた。また、夏季には「子供が夏休みの自由研究として取上げたので疑問点について教えてほしい」や「文化祭のテーマとして調査をしている」「卒論のテーマとして扱いたいのでヒアリングさせて欲しい」など、若い方が興味、疑問をもって問合せ頂いたケースも多くあった。

(2) アイスクリームニュース(機関紙)の発行

No271~273号の3回発行し、会員への協会活動内容の報告と必要な情報提供に努めた。

(3) 統計資料の作成

① 2020年度の「アイスクリーム類及び氷菓販売実績」を作成し、ホームページ、アイスクリームニュース等に掲載して、情報の共有化を行った。

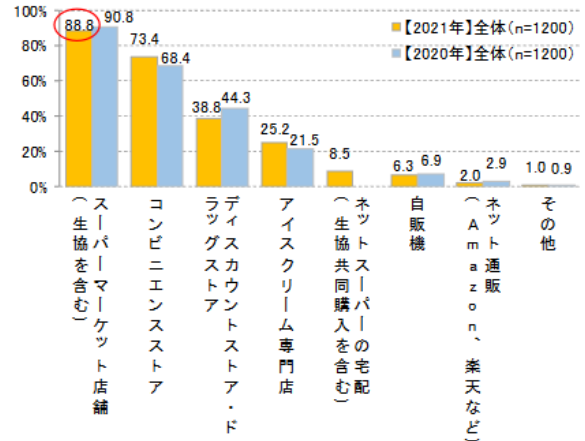
② アイスクリーム白書2021

今年度も例年通りアイスクリーム白書の発行を目的に調査を実施した。スイーツ・デザート的好意度では今年度もアイスクリームが「好きなデザート」の第一位となり、調査開始以来の不動の一位となった。コロナ禍という特殊な状況において特筆すべき点は「アイスクリームの購入場所」であり、外出機会の減少から「ネットスーパー」での購入経験者が8.5%も居り、「Amazon」や「楽天」に代表されるネット通販の購入経験者も2.9%もいる結果となった。

【目次構成】

- chapter1. スイーツ好意度・アイスクリーム好意度
- chapter2. 好きなフレーバー
- chapter3. よく食べる形（タイプ）・購入種類
- chapter4. 食べる頻度・購入機会の増減
- chapter5. 購入場所
- chapter6. 購入場所ごとの購入機会の増減・購入金額
- chapter7. スイーツ全般の消費増減・アイスのストック状況
- chapter8. アイスクリームを食べる理由・食べるのが減った理由
- chapter9. 商品（ブランド）の選択傾向・購入時意識点
- chapter10. 新商品の情報接触・「アイスクリームの日」認知
- chapter11. 価値評価・今後のアイスクリームへの期待

Q6. あなたはアイスクリームを主にどこで購入されていますか？主に買っているところから順に3つまでチェックしてください。1～3位（合計）



③家計調査実績(2021年1～12月)

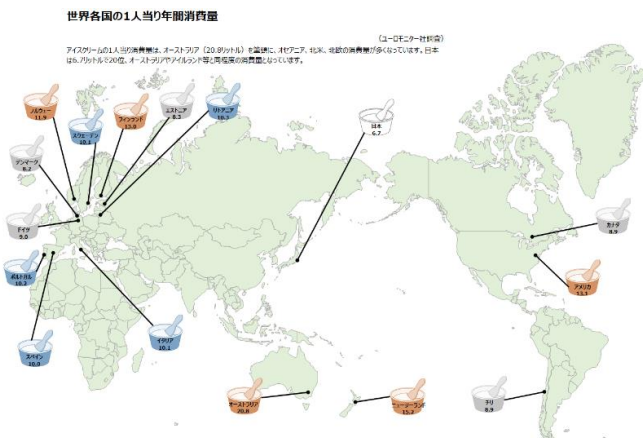
例年通り、総務省家計調査データを活用して、1世帯当たりの月別支出金額、都道府県庁所在都市別1世帯当り支出金額をホームページに4月に公開した。本年も昨年に続きアイスクリームの支出金額が10,148円と過去最高となり、食料費支出に占める割合も1.07%で2年連続の過去最高となった。

④輸出入統計(2021年1～12月)

財務省貿易統計を活用して、輸出実績と輸入実績の推移をホームページに4月に掲載した。

⑤世界各国のアイスクリーム消費量

2016年を最後に入手できていなかったが、ユーロモニター社より2021年度版を入手し、4月にホームページへ掲載した。



- (4) 第47回アイスクリームセミナーの開催(10月8日 於:千代田区内幸町ホール)
 昨年同様に参加人数を会員・賛助会員から会場の座席半分程度の約70名とし、
 密を避ける形で以下2つの講演内容でセミナーを開催した。

●「食品衛生をめぐる最近の動向」

厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品監視安全課
 課長 三木 朗 氏

食品衛生法等の一部を改正する法律に関する
 直近の情報について、「改正食品衛生法の施
 行」等を中心に講演された。



●「食品バリューチェーンにおける WxTech の活用」

(株)ウェザーニューズ 環境気象事業部 グループリ
 ーダー 武田 恭明 氏

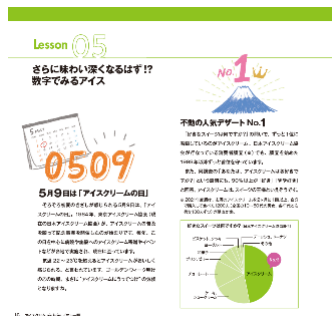
振れ幅が大きく予報も難しい天候に対し、計
 器の設置だけではなく一般消費者からの情報
 も予報に取入れ、細やかなエリア予報を行
 い、ビジネスに結び付けている例を紹介された。



また、今年度は新たな試みとしてセミナーの内容を録画し、協会ホームページ上
 に公開している。

(5) 小冊子の発行

前回の発行は2014年であり、10年近くたっていることから新たに発行すること
 とした。より、消費拡大・PRに活用できるツールとして、一般消費者に手に取っ
 てもらいやすい内容やデザインで発行した。



4. 環境に関する取組みについて

- (1) 2020 年度自主行動計画実績(プラスチック製容器包装排出量 & 製品生産実績)をプラスチック容器包装リサイクル推進協議会に報告した(8 月末)。
- (2) 今後ともプラ協のセミナーに参画して、環境問題に関連する情報入手と会員に必要な情報提供を継続していく。

5. 社会貢献活動について

例年同様、「5 月 9 日アイスクリームの日」を中心に地区協会より社会福祉施設にアイスクリームの寄贈を行った。コロナ禍でもあることから施設からの要請もあり、やむを得ず宅配便の利用となったケースもあった。

6. その他

(1) 総会、各種会議の開催

- ① 理事会及び理事懇談会(6 月 8 日、12 月 16 日、2 月 7 日(書面))
- ② 定時総会(6 月 8 日)
- ③ 衛生功労者表彰選考委員会(12 月 3 日)
- ④ 全国事務局長会議開催(11 月 16 日)
- ⑤ 消費拡大委員会(7 月 7 日、11 月 9 日、3 月 2 日(ZOOM))

以上